

史上初、ニューバランスが3Dプリンターを用いた ランニングシューズをローンチいたします



グローバルアスレチックブランドのニューバランス社は本日3Dプリンターを用いた史上初のパフォーマンスランニングシューズをローンチすることを発表しました。3Dシステム社との独占契約の下に新開発された粉末状態の弾力性素材 DuraForm® Flex TPU を通して、ニューバランス社はランニングシューズ向け3Dプリンター部品製造の性能において、目覚ましいアドバンテージを得ることになりました。新素材のミッドソールによる3Dプリントと材料科学のおりなす革新性により、屈曲性、安定性、軽量性、そして耐久性を高次元でそれぞれにバランスを保って実現することに成功しました。

■ New Balance Launches First 3D-Printed Running Shoe ムービー

https://www.youtube.com/watch?time_continue=2&v=y3pmP5rkIiA

この芸術の域にまで達した限定的なランニングシューズは2016年4月にボストンでローンチがなされ、その後世界の中でも選ばれたニューバランスショップ(日本国内展開を含む詳細は未定です)にて限定展開がなされる予定です。また、このシステムで製作されたシューズ製品は、1月に開催される2016コンシューマー・エレクトリック・ショー(CES)にて展示され、スタッフによる実演によりユーザーが実際に体感できる予定となります。

3Dプリンターによる最新式のミッドソールは、足底の圧力分布によるデータに基づいて作られます。圧力の平均値が高いエリアほどクッション要素が強調された構造となり、安定性が必要な部分はより強固なつくりとなります。ちなみに、数々の

賞を獲得したニューバランスのランニングシューズ、「フレッシュフォーム」のコレクション(発売中)は、ニューバランス社のデザイナーたちによってこの「データ TO デザイン」と呼ばれるフォーミュラ(方式)にのっとり製作されました。

今回のミッドソールの製作については、ニューバランス社は選択式レーザー焼結(SLS)という方式を採用しております。これは新素材の微細粉末をレーザー照射によって細胞のように細かいセクションが何層にも積みかさなった固形物に変化させる工法です。今回開発された DuraForm® Flex TPU の粉末によって、パフォーマンスランニングで必要とされながら、これまで実現が困難だった堅牢性と弾力性を高次元で両立させることに成功しました。

ニューバランス社イノベーション&エンジニアチームの、ショーン・マーフィ・シニアマネージャーは「今回はまさに、フットウェア業界において前人未達の技術系コラボプロジェクトとなりました。」と述べています。「3D プリンター部材を用いてここまでハイレベルのパフォーマンスを実現しようとなって、我々はランニング/バイオメカニクスの専門家と、プラスチック成型、素材開発、工業デザインなどの領域でそれぞれリーダー的に活躍なさっている方々を揃えたプロジェクトチームを編成しました。このチームなら未来のフットウェアのデザインや製作プロセスをつくりだしていけると思います。」

先立って 2013 年にニューバランス社は、史上初めて、3D プリンターを用いて陸上競技用スパイクを開発し、中距離ランナーとして活躍するジャック・ボラス選手の実際の競技中にテストを実施しました。それ以来、数多くのニューバランス契約選手にテストを依頼し競技中での着用を通じて改良を重ねてきました。彼らの中には、米国五輪代表のキム・コンリー選手も含まれ、彼女が出場した 2014 年全米選手権では、3D プリンターを用いてつくられたプロトタイプを着用して見事女子 10,000m を制しました。同社は陸上競技の分野以外にも、フットボールやベースボールのエリート選手たちのスパイクも開発しています。ニューバランスフットボールのスター的存在であるアロン・ラムジー選手は、2015 年 5 月 30 日に行われた FA カップの決勝戦で、3D プリンターで作られたプレート搭載の特注スパイクを着用しました。

「2013 年当初は”これがフットウェア生産技術の未来だ”と話していたのですが、今日、3D プリンターをフル活用して実際にその”未来”を現実のものにすることができて、とても誇り高く感じております。3D プリンターを用いて、今後もパフォーマンスカテゴリーでカスタマイゼーションの全く新しい可能性を探求していくことができると考えていますし、我々のイノベーションチームもパフォーマンスランニングの中で最新のテクノロジーを追求していきます。そう言った一歩一歩が、世界のトップスポーツブランドに仲間入りするために重要だと思っております。」と同社社長兼 CEO のロバート・ディマルティエリはコメントしています。

ニューバランスは今後もエリート選手たちを交えたデータ活用を展開していき、より多くのアスリートたちが色々な競技条件でテストできるように継続していきます。

【ニューバランスについて】

1906 年にマラソンの街ボストンで生まれ、スポーツブランドとして 100 年以上の歴史を持つニューバランス。「スポーツを愛する全ての人に最高の履き心地を提供し続けたい」という想いをもとに、独自のフィッティングシステム「ウイズサイジング」をはじめ、シューズ自体の設計や構造からフィット性を最優先に追求したシューズづくりを行っています。それはどんなに優れた機能を備えていても、フィットしなければ意味がないと考えるからです。ニューバランスはスポーツ界の更なる発展とスポーツを通じた世界平和の貢献に寄与していきたいと考えております。

<http://www.newbalance.co.jp/>

【ALWAYS IN BETA について】

ニューバランスは、2015年7月、新しいブランドプラットフォーム「ALWAYS IN BETA(オールウェーズ イン ベータ)」を発表いたしました。「ALWAYS IN BETA」とは、“私たちは常にもっと進化できる「BETA(ベータ)版」である”という意味がこめられています。これはニューバランスが、妥協なく改善し続けること、より良いものを創り出すための追及をやめないこと、そして世界を代表するアスリートをはじめ自分の目指すゴールを叶えるために前進する人々をインスパイア

することを約束するという提言になります。

ALWAYS IN BETAは、100年以上もの歴史の中で、常により良いパフォーマンスシューズをうみだすため、改善を止めることなく作り続けた姿勢そのものです。常にニューバランスはその時の成功に満足することなく、次の可能性のために前進をやめませんでした。**ALWAYS IN BETA**は、昨日の自分を超越するアスリート(プロフェッショナル、アマチュアを問わず自分のゴールのためにスポーツをする、体を動かす人)を集め、自分の限界を決めてしまわないようゴールを常に再設計するようにインスパイアします。そしてニューバランスが快適でデザイン性の高いシューズやアパレル、アクセサリーで、そのアスリートがゴールを達成するサポートをします。

▼ **ニューバランス ジャパン ライフスタイルウェブマガジン**

BETA MAG <http://betamag.newbalance.co.jp/>

▼ **ニューバランス ジャパン公式 Facebook ページ**

新製品やイベントなどの最新情報を配信しております。

<https://www.facebook.com/NBLIFESTYLE.JP/>

株式会社ニューバランス ジャパン

【報道関係者】マーケティング部 (直通) TEL:03-3546-7122